



障がい福祉 サービス事業

WELFARE SERVICE
BUSINESS FOR PEOPLE
WITH DISABILITIES

少子高齢化が進み、地域雇用の問題や、労働人口の減少が大きな社会課題となっています。エンビプログループでは、障がいのある方の就業や地域生活などにおける自立を支援しています。リサイクルおよび農業と、就労機会を望む方を結ぶ福祉連携を進め、地域の雇用と就労の課題解決を両立していきます。

エコミット(就労継続支援B型事業)

一般企業で働くことが難しくても、社会の一員として自信と生きがいを持って社会参加できる場として、当社グループや地域の企業、農家などと連携し、作業の実施と、作業に応じた工賃を支給しています。



ブライト(就労移行支援事業)

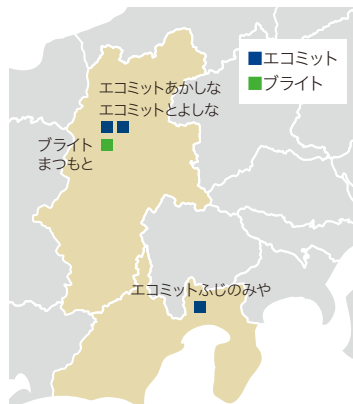
就職を目指す障がいのある方に、就職に役立つカリキュラムや就職活動のサポートを実施しています。また就職後も長く働き続けられるよう、職場定着支援活動にも取り組んでいます。



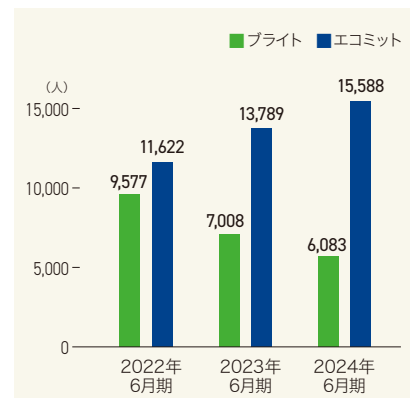
サテライトワーク

障がい者雇用をお考えの企業の相談やサポートを行う事業です。

(株)アストコ事業所



延べ利用者数



※2024年6月に閉所したブライトさいたまの利用者数も含む

2024年6月期実績

■ 平均工賃(就労継続支援B型事業)

事業所	平均工賃
エコミットあかしな	28,000円
エコミットとよな	27,000円
エコミットふじのみや	25,000円

※工賃100円以下切り捨て

■ 就職者数(就労移行支援事業)

事業所	就職者数
ブライトまつもと	11名



PROFILE

株式会社アストコ 代表取締役社長
野村 智恵美 CHIEMI NOMURA

2003年信州大学医療技術短期大学卒業後、作業療法士として障がい福祉事業に従事する。2019年アストコ入社、2022年同社マネジャーを経て2023年7月代表取締役就任。小学生と中学生の子育てにも奮闘中。

環福連携

パソコン解体等から 資源を回収し環境問題の 解決に取り組むモデル

(株)アストコで運営している「エコミットとよしな」「エコミットふじのみや」の2事業所では、グループ会社と連携しリサイクルの作業を実施しています。主な内容としてはパソコンなどのOA機器の分離分別を、工具を使いながら行っています。基板等に希少金属が使われており、しっかりと分別することで次の製品に生かすことができます。また、被覆線の剥離作業では中身の銅線を取り出したり、様々なものを破碎した中から希少金属等を手作業で拾い上げたりと、リサイクルにつなげることができています。

これらの作業は、事業所をご利用いただく障がいのある方にとってやりがいのある仕事となっております。また環境にも役立つ取り組みができています。



農福連携

農業に従事することで社会参画を促し 農業の諸課題を解決するモデル

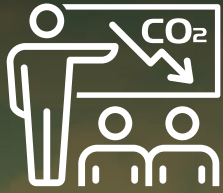
(株)アストコでは、地域の農家や自社農園での野菜栽培など、農業分野で活躍することを通じ、障がいのある方が自信や生きがいを持って働くことを支援しています。これらの取り組みは農業分野の深刻な担い手不足の解消にも寄与しています。「エコミットあかしな」では、キュウリやホウレンソウ、玉ねぎなどを栽培し、JAおよび地元小売店等への出品を通して地産地消の推進や、地域の販売会への参加など、地域との交流にも積極的に取り組んでいます。



2023年10月には当社グループのリサイクル施設「あづみ野プラザ」で開催した『わっこマルシェ』にも出品をしています。▶ [詳細はP57 \(ESGページ\)](#)

障がい福祉サービス事業

WELFARE SERVICE BUSINESS FOR PEOPLE
WITH DISABILITIES



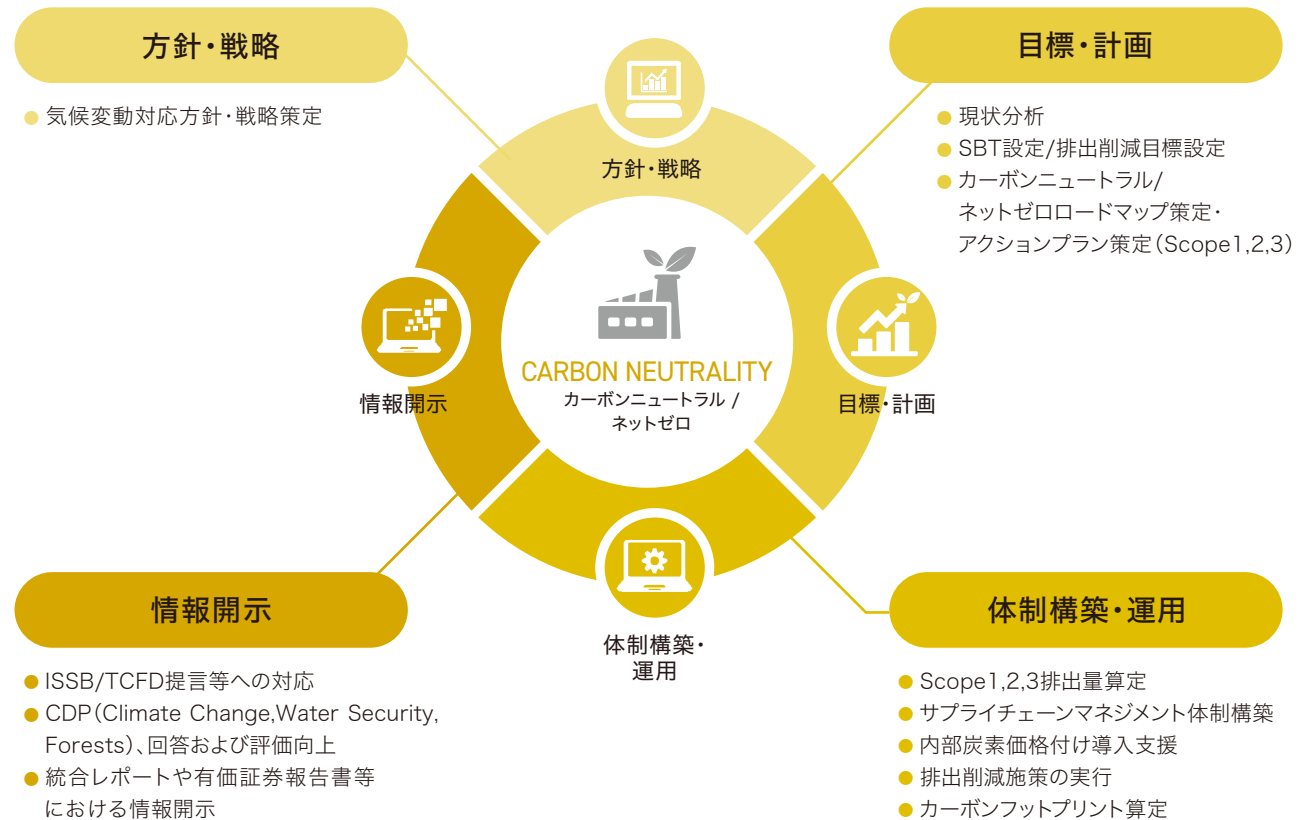
環境経営 コンサルティング 事業

ENVIRONMENT MANAGEMENT
CONSULTING BUSINESS

カーボンニュートラルやネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーを推進することが企業経営にとってますます重要なテーマとなっています。エンビプログループでは、カーボンニュートラル戦略やCEモデル構築などをサポートするコンサルティングサービスと、再生可能エネルギー導入やリサイクル・再生原料製造といったグリーンマテリアルの生産などのソリューション提案を併せて行っています。

環境・サステナビリティ対応をトータル支援

気候変動、生物多様性の損失といった課題がグローバルリスクとなる中、企業の環境・サステナビリティ対応は事業や経営に影響を与える重要なテーマとなっています。(株)プライトイノベーションはISSB/TCFD提言、TNFD提言対応等の情報開示支援、CDP等の第三者評価向上支援を中心としたコンサルティングサービスとともに、再生可能エネルギーの導入支援等のソリューションサービスを提供しています。また、RE100達成支援、サステナビリティ情報開示支援を通してエンビプログループの環境経営推進の一翼を担っています。



サーキュラーエコノミーへの移行を支援

欧州で進む拡大生産者責任の強化や国内における資源自律経済戦略策定など、サーキュラーエコノミーへの移行に向けた社会要請が高まっています。また、環境・サステナビリティ対応やサーキュラーエコノミーの実現には、デジタル技術の活用による環境価値の見える化・生産性向上とコストの削減・モノの動きや性状の補足と公開などが重要とされています。同社では、コンサルティングサービスにデジタルツールを付加することで支援内容を強化しています。

グループのソリューションと連携したコンサルティング

エンビプログループのLIBリサイクル会社である(株)VOLTAと連携したサービス事例では、使用済み蓄電池の広域回収モデル(CEスキーム構築)コンサルティングサービスに加え、サステナビリティDXシステムによる環境価値の見える化までコンサルティング、ソリューションおよびDXまで含めた一貫したサービス提供を行っています。



CEスキーム構築 (広域認定コンサルティング)

1. 事前準備・事前確認
2. 広域認定スキーム構築
3. 申請・審査

LIB再生素材の製造と動脈への供給 (VOLTA)

1. 物流会社と連携した全国エリアでの対象製品の回収
2. 一次集荷拠点での対象製品評価によるリユース品の仕分け・解体・保管
3. 独自技術・ノウハウで再生素材を製造し動脈へ供給

環境DXシステムによる 環境価値の見える化

1. GHG排出量算定
2. 企業活動を指標で定量化
3. 再生素材の由来を追跡

環境経営 コンサルティング事業

ENVIRONMENT MANAGEMENT
CONSULTING BUSINESS